

感染症発生状況

平成30年12月26日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年12月17日（月）～12月21日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】201名 【職員】40名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】100名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数97名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（124名）、咳・鼻水（58名）、下痢・腹痛（30名）、充血（20名）

疾病別：手足口病（60名）、気管支炎・肺炎（54名）、溶連菌感染症（31名）、胃腸炎（31名）

【職員】症状：咳・鼻水（8名）、熱（6名）、充血（1名）、発疹（1名）

疾病別：溶連菌感染症（3名）、胃腸炎（2名）、手足口病（2名）、リンゴ病（1名）、

昨週と同じような流行です。異なる点はインフルエンザが確認出来ないことです。しかし小学校などでは流行があり、園児へいつ拡大するかわからないため、注意が必要です。

依然として職員にも感染症がみられます。

【症状別の発生状況】

手足口病 盛南地域で減少。玉山、河北、河南地域で増加しました。

水痘 厨川、盛南地域で増加しました。

溶連菌感染症 河北、河南地域で減少。厨川、盛南地域で増加しました。

胃腸炎 厨川地域で減少。河北地域で増加しました。

【県の状況（12/10～12/16）】

インフルエンザは定点あたり患者数が1.45人となり、流行開始の目安である1.0人を上回りました。ワクチン接種やこまめな手洗いによる予防と、咳エチケットによる感染拡大の防止が重要です。ワクチンは効果が現れるまでに2週間程度かかるため、早めの接種が勧められます。

感染性胃腸炎は、奥州地区で3週続けて定点あたり患者数10人を超えました。予防には石けんと流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便は使い捨ての手袋やマスクを着用し塩素系薬剤で処理することが重要です。

溶連菌咽頭炎は、盛岡市で警報値（定点あたり患者数8人）を超えました。肺炎や腎炎などを併発する場合もあり注意が必要です。予防には手洗いやうがいを励行し患者との濃厚接触を避けることが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】